

成果と課題の現状及び改善策

平成29年度 元総社南小学校

1. 成果

(1)

内 容	主体的に学ぶ力の育成
質問項目	体験的な学習を重視した授業の推進（設問16）
成果として挙げられる要因	①社会科見学など、見たり聞いたり、体験したりする活動を授業の中に取り入れている。 ②一人一鉢運動をはじめとする緑の少年団や理科・生活などの学習活動を行っている。 ③戦争体験や防犯教室など外部講師を招いて学習を行っている。 ④野菜づくり体験や動物とのふれあいをやっている。
充実させるために	①体験をするだけで終わりにせず、体験活動のまとめをしっかりと行う。 ②内容がさらに充実するよう内容を検討し、改善を図っていく。 ③畑や花壇の利用や体験的な学習を計画的に行う。
家庭へのお願い	①自分とは違うものの存在を認められる態度・行動をとれるようにしてください。 ②外で遊ぶ時間を多くとってあげてください。 ③自然とふれあう機会をつくり、その中で自他共に認め合えるようにしてください。

(2)

内 容	健康増進・体力の向上
質問項目	運動好きな子どもを育てる体力づくりの推進（設問24）
成果として挙げられる要因	①授業だけでなく休み時間にも行事に合わせて持久走練習やなわとび練習など全校で計画的に行っている。 ②児童が全校で取り組んでいる運動に意欲的である。 ③体育委員会を中心とした体育的活動が充実している。 ④休み時間にたくさんの子供たちが外で体を動かしている。
充実させるために	①校外への体育的な活動へ、参加の呼びかけをする。 ②今後も、全校で休み時間などを活用した体力作りに取り組んでいく。 ③ふだんから外遊びをするよう声をかけたり、体育で様々な運動を経験させたりする。
家庭へのお願い	①家庭でも外で遊ぶよう、お声かけください。 ②休日は、親子で体を動かす機会を作ってください。

(3)

内 容	地域資源を活用した教育の推進
質問項目	地域の偉人や歴史、自然や文化にふれ、郷土について学ぶ教育活動の推進（設問32）
成果として挙げられる要因	①こいのぼり集会・地域めぐり、元南小かるたなど元南小の伝統のある行事が大事にされている。 ②地域めぐり等、地域の歴史や文化に親しむ行事を行っている。 ③こいのぼり集会・地域めぐり、元南小かるたなどに家庭と連携して取り組むことができている。
充実させるために	①地域めぐりや元南小かるたを行う時に、事前・事後学習をしっかりと行う。 ②児童の活動の様子をおたよりやホームページなどで地域・保護者の方に発信していく。 ③自分の住んでいる地域の文化について学ぶ機会を設けていく。
家庭へのお願い	①地域の歴史や昔の様子、子どもの頃の様子について知っていることを伝えていってください。 ②ご家庭でも元南小かるたと一緒に楽しんでください。

(4)

内 容	地域資源を活用した教育の推進
質問項目	地域行事への参加や交流活動の推進（設問33）
成果として挙げられる要因	①昔遊び、戦争体験など、地域の方に来ていただき一緒に取り組んだり、教えていただいたりして学習を行っている。 ②地域行事への呼びかけやおたよりの配布もあり、積極的に参加している。 ③元総社地区を大切に作る風土が根付いている。
充実させるために	①地域の一員という意識付けをし、自分の住んでいる地域に愛着がもてるようにする。 ②地域の行事を紹介したり行事の楽しさや大切さを伝えたりする。 ③地域と学校の連携をより一層はかかっていく。
家庭へのお願い	①今後も地域行事への参加をすすめてください。 ②お子さんと一緒に地域の行事に参加してください。

2, 課題

(1)

内 容	主体的に学ぶ力の育成
質問項目	学びの質を高めるICT活用の推進（設問17）
1・2学期の実践から考えられる問題点	①タブレットについては動きが遅く、動作が不安定だった。 ②授業の中でICT機器を有効に使うことができなかった。 ③ICT機器を使っても学びの質を高めることが難しい。
改善策	①機器の使い方の研修をしたり、機器が使える環境を整えたりする。 ②学習内容に適した効果的なICT機器を活用しながら使い慣れていく。 ③活用例を参考にしながら学びの質を高めるICT活用について情報交換をする。
家庭へのお願い	①学校での授業の様子をお子さんに聞いてください。 ②家庭での携帯ゲーム、コンピュータなどの機器の使い方・使用時間など話し合ってください。

(2)

内 容	豊かな人間性の育成
質問項目	生き方の自覚を深める道徳教育の推進（設問19）
1・2学期の実践から考えられる問題点	①道徳で学習した内容を自分のこととして考え、実践に結びつけていく意識が弱い。 ②年間計画に基づいた道徳の授業を実施しているが、児童の自覚を深める内容になっていない。 ③道徳でどのようなことを学んでいるか保護者に伝わりづらい。
改善策	①教材やワークシートを工夫するなど道徳の授業の充実を図る。 ②日常生活の中でよさを認め、自己肯定感を高める。 ③授業参観等で道徳の授業を公開する場を設ける。
家庭へのお願い	①友達との関わり方やニュースの話題などについて家族で話し合う時間を持ってください。 ②あいさつや言葉遣いなど規則正しい生活が送れるよう言葉がけをお願いします。

(3)

内 容	社会的自立に向けた教育の推進
質問項目	自立性や社会性を育てるキャリア教育の推進（設問27）
1・2学期の実践から考えられる問題点	①自主性や社会性を育てる学習活動をあまり行っていない。 ②教える側がキャリア教育という意識をもって指導することが少ない。 ③将来の夢について考えたり、話したりする場面が少ない。
改善策	①教科や学活、総合的な学習の時間、道徳と関連づけて計画的に指導していく。 ②学習している内容が将来どのように生きるのか、教えたり考えさせたりする。 ③将来の夢を考える機会を増やす。
家庭へのお願い	①親子で将来の職業や夢について話したり、家族の一員としてできることを考えたりする時間を設けてください。 ②自立に向け、家庭で安心できる場をつくり、子供の思いや考えを意識的に聴く機会を持ってください。